

「第1回 えきまちシンポジウム」

開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般社団法人鉄道建築協会は、昭和 27 年の創立以来、鉄道建築の計画・設計・保全に関わる技術開発や調査研究に取り組み、鉄道建築技術の発展と会員相互の交流促進に努めてまいりました。近年では、駅舎や駅ビルにとどまらず、商業施設、ホテル、さらにはまちづくりへと活動領域が広がっております。

こうした背景を踏まえ、本協会では新たな常設委員会として「えきまち委員会」を設置いたしました。本委員会は、駅舎・駅前広場・街路・公共空間・周辺市街地を一体の「駅まち空間」として捉え、建築、都市、交通、運営、地域連携など分野を越えて、これからの駅とまちのあり方を実務的に考え、共有し、育てていくことを目指しております。

このたび、その第一歩として「第1回 えきまちシンポジウム」を開催いたします。

駅は、建築物であり、交通結節点であり、同時に「まちの価値を決める中心」でもあります。近年、駅は単なる施設や交通の結節点にとどまらず、駅前広場、街路、公共空間、周辺市街地、エリアマネジメント、民間開発まで含めて、都市や地域の価値そのものを左右する存在となっています。

本シンポジウムは、駅を「建築」や「交通施設」という従来の位置づけから一歩進め、駅・駅前広場・街路・公共空間・市街地を一体で捉える「駅まち空間」という考え方のもと、駅を都市・地域の価値創造を牽引する拠点へと再定義することを目的として開催いたします。まず国が示している「駅まち空間」の考え方を正しく理解することを出発点とし、その後の講演、パネルディスカッションおよび現地視察を通じて、その考え方が実際の都市空間においてどのように具現化されているかを検証する構成としております。

駅とまちをどうつくり、どうつなげ、どう育てていくか。その問いに対して、建築、都市、交通、行政、事業、地域連携などの垣根を越えて考える場として、多くの皆様にご参加いただけたら幸いです。

敬具

記

1. 日 時

【1日目】 2026 年 10 月 1 日(木) シンポジウム : 13:00 ~ 17:35(開場 12:30)
交流会 : 18:30 ~ 20:30(開場 18:10)
【2日目】 2026 年 10 月 2 日(金) 現地視察 : 10:00 ~ 13:00 (予定)

2. 場 所

【1日目】 シンポジウム : 広島県民文化センター 多目的ホール
交流会 : ホテルグランヴィア広島 4F 大宴会場「悠久」
【2日目】 現地視察 : 広島新駅ビル minamoa

3. テーマ

「駅とつながる、まちの未来 ~STATION SHIFT~」

4. 総合司会

佐伯 奈々恵 様
中久喜 昭英 えきまち委員会副委員長

5. プログラム

下記プログラムの登壇者・時間配分等は変更の可能性がございます。確定次第お知らせいたします。

1日目

【シンポジウム】 広島県民文化センター 多目的ホール

13:00～13:10(10分)

開会挨拶：一般社団法人鉄道建築協会会長
石橋 輝樹

13:15～14:05(50分)

第1部 基調講演

「駅まち空間の現在地と都市デザイン
～これからの駅まちデザインを考える～」

講演者：国土交通省 都市局 街路交通施設課長 筒井 祐治 様

14:05～14:15(10分)

質疑応答

14:20～17:20(180分)

第2部 講演及びパネルディスカッション

「交通結節点 × 公共空間 × 駅ビルの一体再編
～都市機能の再配置で何が起こるか？～」

◇PART I 講演

14:20～15:00(40分)

「広島市まちづくりの歴史を紐解く
～広島広域都市圏・楕円形の都心づくりの戦略的構築」

講演者：広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当課長
水口 直也 様

◇PART II パネルディスカッション

15:10～16:30(80分)

「広島駅南口の機能再配置によるインパクト
～実現までの道のりに何があったか」

モデレーター：株式会社荒谷建設コンサルタント
経営本部まちづくり企画室理事
田坂 逸朗 様

パネリスト：元西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所 広島建築工事所長
現JR西日本不動産マネジメント株式会社 工事部工事課長
田原 潤一 様

広島電鉄株式会社
電車事業本部 電車技術部部長
八木 秀彰 様

広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当専門員
日向 誠 様

◇PART III パネルディスカッション番外編

16:40～17:20(40分)

現在内容を調整中

17:25～17:35(10分)

閉会のご挨拶：西日本旅客鉄道株式会社 建設工事部長 藤原 慶信 様

【交流会(立食)】 ホテルグランヴィア広島 4F 大宴会場「悠久」

18:30～18:40(10分)

開会のご挨拶：広島市（調整中）

18:45～18:50(5分)

乾杯のご発声：広島電鉄株式会社（調整中）

18:50～20:20(90分)

ご歓談

20:20～20:30(10分)

閉会挨拶：鉄道建築協会（副会長で調整中）

2日目

【現地視察】 広島新駅ビル minamoa

見学時間 10:00～13:00（予定）

集合場所・見学ルート等の詳細は、参加者の皆様へ別途ご案内いたします。

6.主 催

一般社団法人鉄道建築協会

7.会 費

【鉄道建築協会会員】 15,000 円(税込)

【会員外(ビジター)】 20,000 円(税込)

*会費については、当日受付にて現金でお支払いをお願いいたします。

お釣りの無いようにご準備ください。

*領収書はお一人につき1枚ご用意いたします。

会社単位でのお渡しはできかねますので予めご了承ください。

*個人会員の方及び法人会員の組織・団体に所属する方は会員価格にてご参加いただけます。

*また、参加申し込みと合わせて入会申し込みをいただいた場合、会員価格にてご参加いただけます。

*参加費用には交通費・宿泊費は含まれません。

*シンポジウムまたは交流会いずれか一方のみご参加の場合も上記金額となります。

8.締 切(参加申込み)

2026年7月15日

7月15日をもちまして、本シンポジウムの参加申込みの受付を終了させて頂きました。

多くの方々から参加申込みを頂き、大変有難う御座いました。改めて御礼申し上げます。

なお、参加申込みをお受けした旨と併せて、その後のお支払方法等についてメールにてお知らせする予定です。協会HP等にも随時情報を掲載致しますので、ご覧下さい。

9.ご協賛

株式会社大林組 / 広成建設株式会社 / ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社

株式会社東畑建築事務所 / 株式会社トーニチコンサルタント / 広電建設株式会社

10.後 援(予定)

国土交通省 / 広島市

11. 開催地協力

広島電鉄株式会社 / 西日本旅客鉄道株式会社

12. お問い合わせ先

一般社団法人鉄道建築協会 えきまち委員会 事務局

Mail: aranet@aran.or.jp

13. シンポジウム会場

広島県民文化センター 多目的ホール

〒730-0051

広島市中区大手町 1 丁目 5-3

(交通のご案内)

JR広島駅から路面電車に乗り換え

電停「紙屋町西」(2 号線広電宮島口行・6 号線江波行)

または「本通」(1 号線広島港・宇品行)で下車後徒歩

所要時間:路面電車約 15 分→下車後徒歩約 3 分

広島県民文化センター
多目的ホール



14. 交流会会場

ホテルグランヴィア広島 4F 大宴会場「悠久」

〒732-0822

広島市南区松原町 1-5 *広島駅直結(新幹線口側)

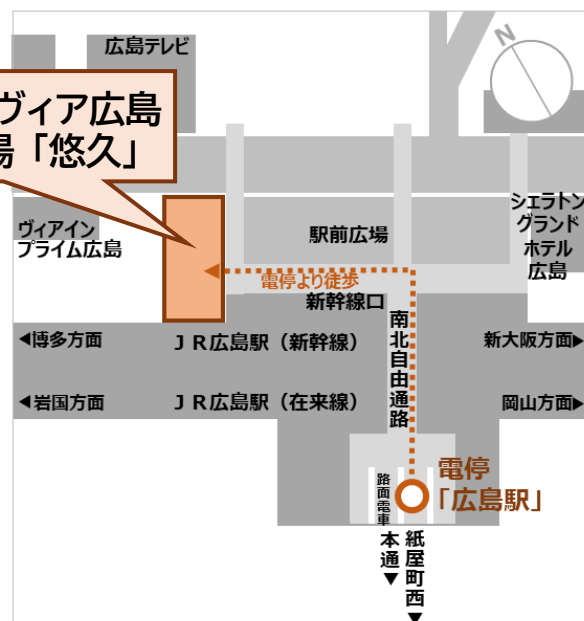
(交通のご案内)

路面電車(広島県民文化センター最寄)電停「紙屋町西」または「本通」から乗車

電停「広島駅」で下車後徒歩

所要時間:徒歩約 3 分→路面電車約 15 分→下車後徒歩約 6 分

ホテルグランヴィア広島
4F 大宴会場「悠久」



- ・広島駅からシンポジウム会場まで、またシンポジウム会場から交流会会場までの移動は路面電車が便利です。
- ・運賃は均一で大人 240 円です。現金のほか、交通系 IC カード等もご利用可能です。
- ・詳しいご利用方法は、広島電鉄 HP をご覧ください。

【講演者 ご紹介】

広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当課長
水口 直也(ミナクチ ナオヤ)様

【プロフィール】

1999年、広島市に入庁。以来、道路整備や公共交通、TDM、都市計画などのまちづくり部門を幅広く歩む。途中、広島県都市計画局及び地域政策局への派遣や、市企画総務局での市長秘書や総合調整課長などの経験を経て2025年より都市整備局に復帰。

2026年、都心まちづくり人材の育成や知見共有により都市再生をリードできる組織とするため、庁内の都心まちづくりに関連する事業を集約し、都心まちづくり担当として組織再編し、現在、そのかじ取りを行っている。



専門領域

都市計画・公共交通 / 都心まちづくり / 公民連携 / 都市再生 / 市民参加型まちづくり

【パネルディスカッション モデレーター ご紹介】

株式会社荒谷建設コンサルタント
経営本部まちづくり企画室理事
田坂 逸朗(タサカ イツオ)様

【プロフィール】

博士(学術)。(株)荒谷建設コンサルタント営業本部理事。一般社団法人地域価値共創センター 理事/センター長。広告代理店勤務を経て独立し、クリエイティブ・ディレクター、マーケティング・プロデューサー、ファシリテーターとして、組織開発、業態開発、産学官連携、エリアマネジメント、コミュニティビルディングなどで、多様な利害関係者による意思決定を前に進める「対話の設計」(ワークショップ/ワールドカフェの場づくり、ファシリテーション、議論の可視)を担う。特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会では 2003 年の創設より九州支部長、監事、ビジョン策定プロジェクトリーダー、運営委員を歴任。ファシリテーションの研究者としても、談話分析/質的分析により相互行為を記述し、実務に転用可能な概念化を進める混合研究の手法には定評がある。対話→論点整理→意思決定→実装の循環を設計し、**中長期の学習と関係性の維持**につなげる活動の理論をわが国において確立させた。これまでに、**民間セクター**では、鉄道事業者、電力事業者、酒類製造業者、OA 機器製造業者などのプロジェクトにおいて、**公共セクター**では、各省庁のプロジェクト、県市町の計画策定、まちづくり協議会、観光、防災、地域活性化等の任意団体、震災復興支援の財団などのプロジェクトにおいてファシリテーターを務めてきた。その案件数は 1,000 を超える。青山学院大学社会情報学研究センター特別研究員。広島市立大学非常勤講師。日本認知科学会会員。



【パネルディスカッション パネリスト ご紹介】

元西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所 広島建築工事所長
現JR西日本不動産マネジメント株式会社 工事部工事課長
田原 潤一(タハラ ジュンイチ)様

【プロフィール】

広島県広島市出身。大学では都市計画・地域計画を専攻し、三重県志摩市や滋賀県木之本町の中心市街地活性化基本計画策定業務において、住民参加型のまちづくりに積極的に関与した。修士論文では、地域ブランドが地域に与える影響について取りまとめた。

2007 年に JR 西日本に入社。以降、一貫して建設部門に所属し、大阪駅サウスゲートビル増築、広島駅橋上化、吹田社員研修センター建て替えなど、JR 西日本管内の大規模プロジェクトに携わってきた。

2019 年からは広島駅ビル工事所にて、広島駅南口ビル建て替えプロジェクトを担当。駅ビル工事の現場管理をはじめ、社内外調整、各種行政協議、地元対応、お客様の声への対応、広報対応などを幅広く担い、プロジェクトを強力に推進した。三者連携においても、JR 工事担当の窓口として最前線に立ち、三者協働によるプロジェクト推進に貢献した。また、YouTube や地元テレビ番組などにも積極的に出演し、広島駅ビルの PR にも大きく貢献した。

現在は JR 西日本不動産開発マネジメントに出向し、関西を中心とした建物管理関連工事を担当している。



広島電鉄株式会社

電車事業本部電車技術部部長

八木 秀彰(ヤギ ヒデアキ)様

【プロフィール】

1994 年、広島電鉄株式会社に入社。以来、駅や電停、駅前広場などの施設計画や、路面電車網の拡充をはじめとする公共交通ネットワークの整備・推進に従事してきた。1999 年には、人と環境に優しいまちづくりをテーマとした市民参加型の「エコシティフォーラム」を企画・開催し、以来、交通と都市のあり方を社会とともに考えてきた。



代表プロジェクト

広電宮島口駅の移設・軌道移設および駅前広場整備

広島駅周辺の再整備と一体となった駅前大橋ルート of 整備

路面電車の広島港への延伸

横川駅前広場への路面電車乗り入れ整備

社会活動

広島修道大学 非常勤講師として、交通まちづくりを通じた社会課題の発見と解決について講義を担当。交通を軸とした都市再生の実務経験を活かし、次世代の都市交通・まちづくりの担い手育成に貢献している。

専門領域

交通ネットワーク / 駅前広場計画 / 交通まちづくり / 都市再生 / 市民参加型まちづくり

広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当専門員

日向 誠(ヒュウガ マコト)様

【プロフィール】

1995 年、広島市に入庁。以来、区役所で農林土木や道路整備、下水道設計・整備、道路管理・維持、公園、河川、庶務事務などを経験した後に本庁勤務となる。その後、予算や記念事業、広島駅自由通路、新幹線口広場・ペDESTリアンデッキ、広島西飛行場跡地活用などの大規模プロジェクトなどの経験を経て2021 年より道路交通局広島駅南口整備担当となり、工事着工から駅前大橋ルート開通までの間、主担当として事業推進の指揮を執った。

2026 年、都心まちづくり担当として、本市の方針である楕円の都心づくりの西の核(東の核は広島駅周辺地区)、紙屋町・八丁堀地区の相生通りや平和大通りにおける人中心の都心空間創出に取り組んでいる。



専門領域

道路整備・維持・管理 / 公共交通 / 都心まちづくり / 市民参加型まちづくり

【総合司会 ご紹介】

佐伯 奈々恵(サエキ ナナエ)様

【プロフィール】

広島県をメインフィールドに司会・ナレーション・審査員等で幅広く活動

経歴

アンバサダー

- ・第12代広島東洋カープ ホームランガール
- ・広島観光親善大使
- ・ひろしまFF フラワークイーン

司会

〈行政関係〉

- ・広島サッカースタジアム(エディオンピースウイング広島)竣工式
- ・中央公園広場エリア(HiroPa)オープニングセレモニー
- ・広島サッカースタジアム建設 寄付者芳名板 除幕式
- ・呉港 広多賀谷地 岸壁供用式典
- ・廿日市草津線二車線化(はつかいち大橋)共用記念式典
- ・広島市立中央図書館等 移転・開館記念式典

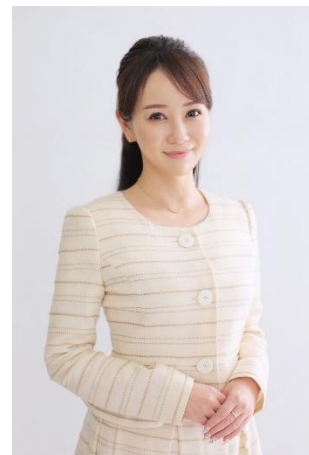
ほか多数

〈団体・民間企業等〉

- ・広島駅 新駅ビル minamoa(ミナモア)開業セレモニー
- ・広島東洋カープ 優勝記念碑 除幕式
- ・広島ガス ガス展 メインステージ
- ・広島電鉄 ラッピング電車 出発式
- ・第6回 全国医療経営士実践研究大会 広島大会
- ・毛利輝元公 没後400年記念事業 銅像除幕式

ほか多数

その他、NHK 杯全国中学校放送コンテスト広島県大会審査員他、
各種イベント・式典・トークショー・CM/VTR ナレーション等



一般社団法人鉄道建築協会 えきまち委員会副委員長
中久喜 昭英(ナカクキ アキヒデ)

【プロフィール】

1992年、西武鉄道株式会社に入社し、2016年まで鉄道建築、土木領域を担当。現在は西武不動産プロパティマネジメントで西武不動産所有の不動産管理業務、森林整備、里山整備を担当。

鉄道建築協会の活動は、1995年以降、担当業務の執筆および民鉄主幹論文を共同執筆。2007年から11年間編集小委員会副委員長として建築ニュースの編集を担当。2016年から10年間、協会賞作品部門審査委員長を歴任。

